

Present Match
富士薬品 **SEIMS**
 MEMBER LEAGUE 第29節
8.6 [SUN]
 大宮アルディージャ VS ブラウブリッツ秋田

のんびりタイム
 オアシスやグルメを堪能しよう!
 16:50 フレンドリーマッチ
 supported by NTT東日本埼玉事業部
 17:25 与野フットボールクラブ八幡 VS 岩槻ブリッツFC

エンジョイタイム
 ツビサイベントを堪能しよう!
 17:35頃 アルディと「ピッチde PK対決」
 supported by アルネットホーム
 18:00頃 ダンスパフォーマンス! チアダンスANNYS

ホットタイム
 みんなで最高の時間を創ろう!
 18:10頃 プレーヤーズボイス
 18:15 ウォーミングアップ開始
 18:50 両チームメンバー紹介
 サポーターの歌「叫ばずにはられない」
 選手入場を盛り上げよう!! 大宮オレンジナイト
 ~NACKをオレンジの光で包もう!~
 両チーム選手入場

19:00 KICK OFF

飲食売店

1 ALL SAITAMA	2 宮木牧場
2 JEST KEBAB	3 風の幸
3 KANCHI	4 インドリ屋
4 FoodTruckTsukumi	5 Y.S-KITCHEN
5 スリーエーキッチン	6 グリーンバル
6 大宮ビール祭り特設ブース	7 さいたま市公園緑地協会

TODAY'S PICK UP!!

GOURMET
 FoodTruckTsukumi
 ブラジルBBQ
 ホットドッグ
 650円(税込)

EVENT

富士薬品 **ドラッグセイムスブース**

今年の富士薬品による特設ブースは、盛りだくさんのイベントを行います!

- 1 フジタイムAQUA®スクラッチ抽選会
- 2 選手にメッセージを届けよう!
- 3 フジタイムAQUA®試飲会
- 4 SNSキャンペーン

詳しくはこちら▶▶▶

各種施設・サービス

飲食売店 | グッズ売店 | AED設置箇所 | ファンクラブブース

※喫煙所の設置はありません。大宮公園やスタジアム周辺の禁煙区域での喫煙行為はご遠慮下さい。

WE SUPPORT OMIYA ARDIJA

ドコモ **NTT東日本** **武蔵野銀行** **富士薬品** **しまむら**
武蔵コオペレーション **FRONTIER** **UNDER ARMOUR**

アイツ設計 **Asahi** **ARCHE** **オーテックス** **SADA** **KODEN** **Coca-Cola** **埼玉トヨペット** **stellar town** **セブン-イレブン** **三井住友**
東武トップツアーズ **Panasonic Homes** **富士住建** **MOVIX 武蔵** **MOVIMENTO** **EXEO** **三菱UFJ銀行** **日本コムラス** **MIRAIT ONE**
NTTアドベナジー **NTTME** **NTTコムウェア** **NTT DATA** **NTT都市開発** **NTTエクスポート** **NTTフジリサーチ** **TeWee** **株式会社丸の内線**

大宮アルディージャ オフィシャル・マッチデープログラム 発行日:2023年8月6日 発行:大宮アルディージャ 〒331-8585 埼玉県さいたま市西区大宮4-25-3 大宮アルディージャ「オレンジキューブ」 制作:ELGOLAZO 撮影:山田 勉、早草 紀子、高須 力

富士薬品プレゼンツマッチ記念

OMIYA ARDIJA TOP PARTNER

富士薬品 **SEIMS** 富士薬品ドラッグストア

富士薬品は、新薬の研究開発から一般医薬品や健康食品の開発・製造・配置薬やドラッグストア・調剤薬局を通じて販売まで行う製販一体型の複合型医薬品企業です。
 人生100年時代を生きるすべての「ひと」の元気な生活を支え続けてまいります。

とどけ、元気。つづけ、元気。
富士薬品グループ

本社 埼玉県さいたま市大宮区桜木町4-383
 代表電話 048-644-3240
<https://www.fujiyakuhin.co.jp>

キリドリ (本券は回収させていただきます)
10%OFF クーポン
 店内商品全品 使用期限 2023/12/31日
 全国の富士薬品ドラッグストアグループでご利用いただけます ※ドラッグユタカ・太陽堂除く

●清算前にご提示ください ●業務用医薬品・第1類医薬品は取り扱っていない店舗・期間等がございます ●割引特典とポイント特典は併用できません ●数種の割引特典を1会計で同時利用できます (ただし商品1点に対する割引特典、ポイント優待特典はできません) ●対象外商品/処方せん・品・カウンセリング・化粧品・生活雑貨/スマートフォンなど ●割引対象外商品の商品番号を含む割引商品・割引/割引シール貼付商品等 ●詳しくは2次元コードをご確認ください

2202206243016009999

検印

2023 MEMBER LEAGUE 第29節 VS BLAUBLITZ AKITA

OMIYA ARDIJA
 OFFICIAL MATCHDAY PROGRAMME

25TH
 ANNIVERSARY
 SINCE 1998

Ryo SHINZATO
17

武蔵野銀行

NTT docomo

UNITE ONE
 限界の先へ



22nd

大宮アルディージャ

勝点22 / 6勝4分18敗 得点25 失点47 得失点-22
次節カード VS ファジアーノ岡山 8/13 (日) @NACK

OMIYA ARDIJA V BLAUBLITZ AKITA

2023 明治安田生命 J2 LEAGUE 第29節

2023.8.6 [SUN] 19:00 NACK5スタジアム大宮

ブラウブリッツ秋田

勝点36 / 9勝9分9敗 得点23 失点29 得失点-6
次節カード VS 東京ヴェルディ 8/13 (日) @ソユスタ



13th

すべてを残留するため

— 栃木SC戦、水戸ホーリーホック戦、ツエーゲン金沢戦、勝点を積み重ねています。攻守ともに良くなってきている手応えはありますか？
「3バックにして数試合やって、最初はみんな慣れない部分もあってオートマチックに動かない部分がありましたけど、徐々に良くなっていて実感しています。最初のころはスペースを消して、極端にリスクを減らして、前を向いて守備する時間を増やすことを強く意識していました。周りからは「引きすぎ」「いつか失点する」と言われましたが、僕としては、あれだけ選手やシステムを変えても失点が減らなかったわけで、あの時期あの状態の僕たちにとってはベターな選択だと感じてやってきました」

— 栃木と水戸を相手に連続無失点だったことで、より攻撃的に、ゴールを奪って勝つ方向へ比重を置いた感じでしょうか？
「そうですね。賭けと言えば賭けてはいたけど、失点をしない試合を続けて、次の段階で勝ち切るゲームをしたい思いはありました。最終的に42試合を終えたときに残留するために、個人のプライド、チームとしてのプライドも捨てた苦肉の策みたいなところではありますけど……前節の金沢戦で勝つにつなげたので、ここ数試合はムダじゃなかったと思います。ただ、僕は勝ち続けたいと生き残れない。ここから先、守備的なスタイルを崩さず勝ち切れるかどうか、大きなテーマになってくると思います」

— 金沢戦はゴール前に人数を見られるけど最後の最後まで諦めないという、ここでも顕著だった課題も見られなかったと思います。
「個人的には[4-4-2]でも十分守れると思う、後ろに人数が多くなった

から守り切れたということでもないと思います。単純に横のスライドの幅、守るスペースが減ったことが大きいと思う。一番危険なときCBが中央に居るので、クロスからの失点が減って、対応が堅くなった。当然、前の選手たちの貢献もある。攻撃的な選手たちにとって、今は自己犠牲を払いながらのゲームになっていると思いますが、チームのため、勝つため、そこはどの選手に対しても後ろから要求していかないと、今後は、前の選手の守備的負担を減らして、攻撃面でパワーを使うように変えていきたいし、ボールを奪う位置をもう少し高くし、同時に奪った際の体の向きも良い状態にして、チャンスを増やしていきたいですね」

— 堅守を崩さず、いかに攻撃を繰り出せるか。
「あのシステムで戦っている以上、ウイングバックや3バックの両サイドはもっとも攻撃に出ていかないと、前の人数が足りません。そこは攻守のバランスを見ながらですけど、僕たちはなかなか勝てずにきたチームなので、丁寧に積み上げていく必要があると思う。ここでもう一回崩れてしまうとシーズが終わってしまうので……。チャレンジを続けていって、慎重に試合を進めていく必要があると感じています」

— シュヴィルツォク選手は、金沢戦で最多4本のシュートを打ちました。DFとしては、あれだけ勝負していく選手はどう感じますか？
「クバ(シュヴィルツォクの愛称)は個人能力が高いので、ゴール前にいて相手の脅威になるというか、CBにとってはストレスになる存在です。常にシュートの意識があって体も強いので、近づいて守らなきゃいけないけど、近づきすぎると反転される。自分が決めると強い責任感も強い反面、クバに相手選手が集まるので、もっと周りの選手を生かせるようになれば、みんなの得点機会も増えるし、より活躍できるだろうと期待しています」



PICKUP PLAYER'S INTERVIEW

DF 17 | 新里 亮

文=粕川 哲男

「勝ち続けないと生き残れない」

出身地 愛知県
サッカー歴 マルヤスFC83 ▶ トリバーサイトFC ▶ 岡崎城西高 ▶ 中大 ▶ 水戸ホーリーホック ▶ ヴァンフォーレ甲府 ▶ ジュビロ磐田 ▶ 京大 ▶ 大阪 ▶ ジュビロ磐田 ▶ ヴァンフォーレ長崎 ▶ 大宮(22)
経験豊富な冷静沈着なCB。高さを生かした空中戦の強さや鋭い読みが武器。広い視野と的確な声かけで最終ラインを統率する。

ターニングポイントにしたい

— 終盤にあれだけ押し込まれながらも勝利した金沢戦は、気持ちの面でも収穫の多い試合だったのではないのでしょうか？
「……勝てたのは良かったんですけど、終盤の失点は僕が守らなければいけない場面でした。たまたま2点のリードがあったから、勝負弱さは改善されていないと思うけど、まだまだです。前線でもボールの奪われ方をしても、最終的に僕たちが守れないようでは、意味がない。あの失点に関してはすぐ後悔が悪いというか、個人的に反省すべきところですよ」

— ブラウブリッツ秋田戦は戦う部分がクロースアップされるとありますが、どのあたりが勝敗を分ける鍵になると思いますか？
「秋田とやるときは毎回そうですね。戦うところが得意で、そこで相手を上回って勝つとしてくるチームなので、そこで負けないこと。ただ、僕がいつも考えているのは、相手が得意とする部分を出さないことです。ロングボールを蹴らせないと、1対1で勝負する場面を作らせないと。相手の良さをいかに消せるか、いなせるかがカギになると思います」

— 相手の土俵で戦うことなく、自分たちの良さである主導権を握る戦い方を実践できれば、勝機が増すということですか。
「1対1で絶対負けないという強い思いはありますが、それだけじゃないと思う。うまく戦うと言うと小手先ってイメージになりがちですけど、球際の激しいバトルと同じくらい大事なことは、他にもあると思います」

— 結果が出ていないと、肉体的勝負や気持ちの部分に目がいちがちです。

PREVIEW BLAUBLITZ AKITA

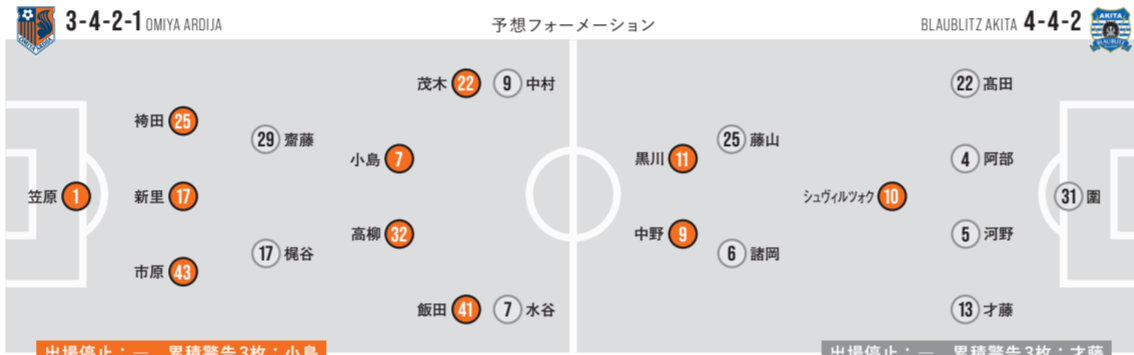
良い守備を攻撃につなげられるか

前節、群馬とのホーム戦でスコアレスドロー。後ろからつなぐ群馬に対し、秋田は全体が間延びせず良い距離感を維持してプレスをかけ、ボールを奪って攻めた。最後まで決め切れなかったが、相手の狙いも封じて5試合ぶりの無失点を達成。藤山が「全員でコンパクトに守備ができた」と話すように手ごたえを感じている。「良い守備から良い攻撃」(吉田監督)をどれだけ高精度・高強度でできるかがカギを握る。(竹内 松裕)

2023 明治安田生命 J2 LEAGUE

MEIJI YASUDA J2 LEAGUE STANDINGS

順位	チーム	勝	分	敗	得点	失点	差
1	FC町田ゼルビア	17	6	4	45	21	24
2	ジュビロ磐田	14	9	5	49	30	19
3	東京ヴェルディ	14	7	7	32	27	5
4	清水エスエル	12	10	6	32	24	8
5	ヴァンフォーレ甲府	14	4	10	42	33	9
6	V・ファーレン長崎	13	6	9	46	35	11
7	大分トリニータ	13	6	9	34	35	-1
8	サガン鳥巣	11	7	12	32	44	-12
9	モンテディオ山形	12	2	14	45	36	9
10	ファジアーノ岡山	8	14	14	34	28	6
11	ジュビロ磐田	10	8	10	33	35	-2
12	大宮アルディージャ	6	4	16	25	47	-22



PREVIEW OMIYA ARDIJA

シュヴィルツォクの2戦連発に期待

3試合ぶりとなるホームゲーム。秋田相手に今季初の連勝を飾り、上昇気流に乗って降格圏脱出につなげたいところだ。シンプルに縦を突き、しっかり競り合い、こぼれ球を拾ってゴールに向かってくる難敵を前に、大宮は強さでもうまさでも引けを取りたくない。今週半ばのゲーム形式の練習では、渋谷ヘッドコーチから「球際強！」の檄が飛ぶ中、攻守の切り替えが素早

く、強度も高いバトルが繰り広げられていた。原崎監督は「戦う部分で前面に出してくる秋田に負けないように、判断と技術のスピードを上げる必要がある」とプランを練っている。守備に人数を割きつつ攻撃に転じてゴールを奪うためには、勝負所を見極める判断力と積極性が必要になる。2列目に入る可能性が高い黒川、ラストパスが光る小島、ここ数試合は交代出場でチャンスを生み出している泉澤、戦列復帰して存在感を見せた室井らとの連携から、圧倒的なポテンシャルが漂うシュヴィルツォクの2戦連発を期待したい。(粕川 哲男)

OMIYA ARDIJA MEMBERS

Player list for Omiya Ardiya including Masato Harasaki (監督), Takashi Kasahara (1 GK), Shuto Okanawa (3 DF), KAIQUE (4 DF), NIKU URAKAMI (5 DF), Hisashi Ohashi (6 MF), Masato Kodama (7 MF), Hiroki Kurimoto (8 MF), Ryo Arai (9 FW), Kiyoshi Yamada (23 FW), Yutaro Hakamata (25 DF), Takamitsu Tomiyama (28 FW), Ritsai ABE (31 MF), Fumiya Takayanagi (32 MF), Keisuke Muroi (33 FW), Rio Omori (34 DF), Yuta Minami (35 GK), Keishin Sekibuchi (37 DF).

Player list for Blaublitz Akita including Shunya Suzuki (10 FW), Atsushi Kubokawa (11 MF), Ryo Yamazaki (13 FW), Hidetoshi Miyuki (14 MF), Keisuke Oyama (15 MF), Tetsuki Ishikawa (16 MF), Ryo Shinzato (17 DF), Angelo Dotti (19 FW), Rikuya Motegi (22 DF), Shinya Suzuki (38 DF), Jin Zumisawa (39 MF), Ko Shimura (40 GK), Takahiro Iida (41 DF), Rinn Ichihara (43 DF), Masato Nuki (46 DF), Tomoya Isawa (49 FW), Masafu Wakabayashi (50 GK).

Advertisement for 'TODAY'S PICK UP!!' featuring merchandise like 'オレンジサマー バケットハット' (3,960円), 'オレンジサマー Tシャツ' (4,400円), 'カップスリーブ' (1,100円), and 'カードトレーディングカード' (1,320円).

Advertisement for 'アルディージャサッカースクール' (Ardija Soccer School) with contact info: school@ardija.co.jp, 0570-003839.

Advertisement for 'A HAPPY PANCAKE' (幸福のパンケーキ) at 'THE omiya' restaurant, with contact info: 048-644-5281.